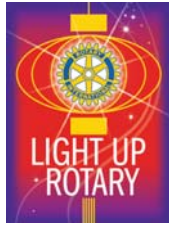




2014～15 年度
国際ロータリー会長
ゲイリーC. K. ホエン

Weekly Report Niigata



ロータリーに輝きを

2014～15 年度 国際ロータリーのテーマ



2014～15 年度
新潟ロータリークラブ会長
高橋 秀樹

新潟 RC 6月第 4例会 (2015.6.30) No.3093

(1) ロータリーソング「それでこそロータリー」 斉唱

(2) 高橋 秀樹会長挨拶(別紙に記載)

(3) ゲストの紹介

樋熊須美子、石本陽子、登坂幸子、高橋歩、木滑紀美子、竹石宏子、徳永成子、山田恵美子、坂井 文子

(4) ロータリー財団寄付(発表なし)

高橋 秀樹君

(5) 幹事報告(安藤 栄寿幹事)

・次週、イタリア軒駐車場は使用できませんので手前の新潟交通駐車場をご利用願います。

(6) 高橋 秀樹会長より竹石 松次 次期会長へ襟章バトンタッチ

(7) 本日の出席率 67.42%

会員数94名(出席免除会員7名)出席者60名(出席免除会員2名を含む)

(2週間前メーク後 91.12%)

7月7日の例会予定

事業計画の発表

新潟ロータリークラブホームページアドレス

<http://www.niigatarc.jp/>

会長挨拶 新潟ロータリークラブ

2014/15 年度特殊事業・変更事項・新規事業等

覚書

2014～15 年度 新潟ロータリークラブ

会 長 高 橋 秀 樹

恒例の事業、行事に加え、2014/15 年度は、以下に記すような今年度ならではの特殊事業、前年度まで踏襲されてきた内容の変更、および今年度新たに実施し来年度以降も継続したいとの要望と可能性のある事業等がありました。

記

1 特殊事業

1-1 姉妹クラブ（香港島東 RC）60 周年式典参加（20140404-05）

備考 齋藤訪問団長はじめ 8 名で参加したが、当時の会長・副会長とも都合がつかなかったため、当時次年度会長だった高橋が同行

1-2 75 周年記念前夜祭・例会・祝賀会開催（20150416-17）

備考 65 周年は災害のため自粛していたので、55 周年の記録を参考にしながら開催

2 変更事項

2-1 新潟ロータリークラブホームページ一般公開（201404）

備考 年度初めよりパスワードを解除した。

2-2 新潟ロータリークラブ週報での会員出席率掲載方法の一部変更

2-3 新潟ロータリークラブ定款・細則改訂（201407-08）

備考 国際ロータリー規定審議会の内容に合わせて改訂

2-4 CLP（クラブリーダーシッププラン）導入可否検討（201409-10）

備考 これまで本格的に検討したことがなかったため、会員からの要請を受けて検討した。

会長挨拶で発議→卓話で情報委員長から説明(20140909)→会員からの意見を募集→理事会で決定。

本クラブでは導入の必要なしとの結論に達した。

2-5 新潟ロータリークラブ青少年育成基金設置規則改正の検討（継続審議中）

備考 理事会で検討委員会を設置した。

次年度にかけて検討し、次次年度から改正内容を施行するというスケジュールが了解された。

3 新規事業

3-1 ロータリー保育園節分行事への協力（20150203）

備考 会員が鬼の役で豆まきに参加。次年度以降についても協力のお願いがあった。

3-2 「探鳥会」開催（20150418）

備考 ロータリー財団地区補助金により実施。次年度以降も継続したいとの要望あり。

3-3 「青少年の夕べ」開催（20150527）

備考 会員柴田史郎氏、ピアニスト濱田道子氏の演奏が好評。次年度以降も開催したいとの要望あり。

※ 上記の他に、特殊事業、変更事項、新規事業に該当する事柄をご存じでしたら、事務局または高橋まで(hdktkhsh@human.niigata-u.ac.jp)、ご連絡下さいますよう、お願いいたします。

以上

資料1 卓話一覧

西暦月日	「タイトル」	卓話者
20140715	「新潟地方気象台の業務」	新潟地方気象台 安藤正 台長
20140729	「美術館は行きにくい？」	新潟市新津美術館 横山秀樹館長
20140819	「良寛の書を味わう」	加藤僖一 良寛研究所長
20140826	「酒についての話 思いつくままに」	樋木酒造株式会社 樋木尚一朗 社長
20140902	「今なぜグローバル教育なのか」	新潟明訓高等学校 大滝 祐幸 校長
20140909	「地区リーダーシッププランとクラブリーダーシッププランについて」	小山楯夫ロータリー情報委員長
20140916	「会員増強と我がクラブの現状について」	石本隆太郎 クラブ奉仕A委員長
20140930	「人口減少社会の扉を開けた中越地震」	公財)中越防災安全推進機構 稲垣文彦 復興デザインセンター長
20141007	「日本に来てから今まで」	米山留学生 朴治国
20141014	「親から子へ～地域災害史の伝承」	丸運建設株式会社 代表取締役副社長 南木 均
20141021	「労働力減少 待ったなし！ 両立支援で女性の活躍を引き出そう」	一財)新潟経済社会リサーチセンター統括部長 佐藤 孝一
20141104	「ロータリー財団月間に因んで」	樋熊紀雄ロータリー財団委員長
20141111	「笑って楽しく、楽々落語」	防犯アドバイザー 入山 隆 (三流亭楽々)
20141118	「生糸・炭染・藍染 日本列島広域連携軸新製品創出イノベーションについて」	新潟薬科大学名誉教授 及川 紀久雄
20141125	「防災減災・文化財の耐震診断と改修」	清水建設(株)新潟営業所 所長 森井 満男
20141207	「雪は何色？」	雪だるま財団 伊藤親臣チーフスノーマン
20141214	「忍び寄る危機一血液が足りない」	新潟県赤十字血液センター 所長 布施 一郎
20150106	「子どもセンターぽるとの活動」	新田初美 新潟医療福祉大学特任教授 (県立吉田病院子どもの心診療科)
20150113	「大学の昔と今から独断と偏見」	事業創造大学院大学 仙石正和 学長
20150120	「新潟大学の現在と未来」	新潟大学 高橋姿 学長
20150203	「LNG 事情」	日本海エル・エヌ・ジー(株) 八島 進 取締役社長
20150210	「私にとっての宝物」	JTB 関東法人営業新潟支店 額爾敦 其木格 (エリントン チムグ)
20150217	「指定管理事業の実態と展望」	愛宕商事株式会社 白井 吉之 取締役 部長
20150303	「新潟における障害者雇用」	新潟第一社会保険労務士事務所 内山雅視所長
20150310	「世界遺産候補 佐渡金銀山の魅力」	

20150317 「日本銀行の金融政策」

日本銀行新潟支店 千田 英継支店長

20150324 「勤務医 40 年を振り返って～外科医・小児外科医として～」

白根大通病院 新田 幸壽（こうじゅ）院長

20150331 「インターアクター 海外研修報告（台湾）」

新潟明訓高等学校インターアクトクラブ

20150407 「農商工連携による「いもジェンヌ」プロジェクト」

J A新潟みらい西営農センター中野正憲 氏

20150421 「I C Tが創る未来の社会」

東日本電信電話㈱新潟支店 村松 敦 理事 支店長

20150428 「つなげ心のたすき ドーバー海峡横断に向けて」

(有)田中新聞店 代表取締役 田中 縁(ゆかり)

20150512 「イスラームの多様な解釈：食物規定と服装規定」

新潟大学 青柳かおる 准教授

20150519 「よみがえる古民家」

カルベクスアンドアソシエイト有限会社 カール・ベクス代表取締役

20150526 「人生を輝かす」

NPO 法人 コスモ夢舞台 佐藤 賢太郎 代表

20150602 「新潟おもしろ方言講座」

NPO 法人郷土のことわざネットワーク大田朋子 理事

20150609 「新潟花の園芸史」

新潟県立植物園 倉重祐二 副園長

20150616 「荒ぶる自然とのつきあい方 ―日本人の伝統的自然観―」

大熊孝 新潟大学名誉教授

20150623 「美しき誤解 ベンチャーを取材してわかること」

ひとりシンクタンク「2010」早川和宏代表

資料 2 会長挨拶一覧

通番(西暦月日)「タイトル」

☆ ロータリーとの関連

#01(20140701)「ロータリー第2世紀：111」

☆ 年度方針・所信表明

#02(20140708)「リビアでの難民との遭遇」

☆ ロータリー六大重点分野：平和と紛争解決

#03(20140715)「イギリス暴動体験記」

☆ ロータリー六大重点分野：平和と紛争解決

#04(20140722)「会員増強をめぐって」

☆ クラブ奉仕：会員増強

#05(20140729)「三つの思い出」

☆ ロータリー六大重点分野：平和と紛争解決

#06(20140805)「新潟の織物産業」

☆ ロータリー六大重点分野：経済と地域社会の発展

#07(20140826)「名産地～世界と新潟～」

☆ ロータリー六大重点分野：経済と地域社会の発展

#08(20140902)「新潟のお茶と茶器」

☆ ロータリー六大重点分野：経済と地域社会の発展

#09(20140909)「懸案事項の検討スケジュール」

☆ クラブ奉仕 A CLP 導入可否の検討

#10(20140916)「マララ・ユスフザイさんのこと」

☆ ロータリー六大重点分野：基本的教育と識字率向上

#11(20141008)「日本の識字率」

☆ ロータリー六大重点分野：基本的教育と識字率向上

#12(20141014)「教育をめぐる親の気持ち：古代エジプトの学校の「教科書」

☆ ロータリー六大重点分野：基本的教育と識字率向上

#13(20141021)「2001年のこと：9.11テロ後のニューヨークの様子についての思い出」

☆ ロータリー六大重点分野：平和と紛争解決

#14(20141028)「秋の月 古歌十五首」

☆ クラブ奉仕 A 会歌について

#15(20141104)「野球同好会の活躍」

☆ クラブ奉仕 同好会活動

#16(20141111)「魅沢さんからの手紙」

☆ ロータリー財団

#17(20141118)「スパルタ教育とはどのようなものだったか」

☆ ロータリー六大重点分野：基本的教育と識字率向上

#18(20141125)「スパルタ教育を受けた者たちはどのように生きてどのように死んだか」

☆ ロータリー六大重点分野：基本的教育と識字率向上

#19(20141202)「新潟の金属加工」

☆ ロータリー六大重点分野：経済と地域社会の発展

#20(20141209)「世界と日本の森林資源」

☆ 職業奉仕・社会奉仕・地域社会の発展による問題解

#21(20141216)「地球の水資源」

☆ ロータリー六大重点分野：水と衛生

#22(20150106)「組織の生存率」

☆ 職業奉仕の理念

#23(20150113)「山呼万歳聲」

☆ ロータリークラブの始まりと世界的な理念の共有

#24(20150120)「社会奉仕の始まりと今」

- ☆ 社会奉仕
- #25(20150127)「春入千林處々花」
- ☆ 職業奉仕・社会奉仕、ロータリアンの理念
- #26(20150203)「ロータリー保育園について」
- ☆ 社会奉仕
- #27(20150210)「ジャパンロータリーデーと北陸新幹線」
- ☆ 職業奉仕、特に日本のモノづくり
- #28(20150217)「900 年前の慈善団体の盛衰」
- ☆ 社会奉仕 組織の存在理由と組織の存続
- #29(20150303)「海のごみ」
- ☆ 社会奉仕と地域社会の発展
- #30(20150310)「75 周年進捗状況」
- ☆ クラブ奉仕
- #31(20150317)「野鳥のこと」
- ☆ 社会奉仕、自然環境の保護
- #32(20150324)「ホームレス」
- ☆ 職業奉仕と社会奉仕の結びつきについて
- #33(20150331)「春に向かう路傍の草花」
- ☆ 職業奉仕、少子化と新入社員
- #34(20150407)「異国の天地」
- ☆ 国際奉仕、異文化理解
- #35(20150414)「75 周年：この 20 年間の変化とロータリーの将来」
- ☆ クラブ奉仕 クラブの内と外
- #36(20150421)「75 周年と財団関係活動」
- ☆ ロータリー財団 奨学生派遣活動
- #37(20150428)「World Happiness Report」
- ☆ 社会奉仕
- #38(20150512)「ネパールでの救援・復興活動」
- ☆ 国際ロータリー、地区、クラブによる被災地支援について
- #39(20150519)「ペット産業隆盛の時勢から思うこと」
- ☆ 社会奉仕、ロータリー六大重点分野：経済と地域社会の発展
- #40(20150526)「「正しい人」と言われた男」
- ☆ 職業奉仕
- #41(20150602)「シュメール文明の衰退」
- ☆ ロータリー六大重点分野：水と衛生
- #42(20150609)「写本芸術と知の伝承」
- ☆ 危機の中での職業奉仕
- #43(20150616)「メルカトルとホンディウス」
- ☆ 「四つのテスト」
- #44(20150623)「ロータリーソング」
- ☆ クラブ奉仕 会歌
- #45(20150630)「一年間を振り返って」
- ☆ 年間クラブ活動振り返り

納会懇親会次第

17:45 納会懇親会開会挨拶 岡村親睦委員長
17:45 会長・幹事へ花束・記念品・贈呈 親睦委員会
17:50 乾杯 横山P G
17:55 芸妓 手踊り
18:10 歓談
18:50 芸妓 退席
19:40 中締め 安藤幹事
19:45 手にて
19:50 お開き

- ①親睦チャリティーゴルフコンペ：結果発表
- ②チャリティー資金寄付：委員会代表者に贈呈

18:15 各委員会、部会、年度終了挨拶



2015年7月7日 新潟ロータリークラブ例会

竹石 松次会長ご挨拶

前島 密

天保六年（1835）～大正八年（1919）

上越市（旧頸城郡津有村）に生まれる。生後間もなく、父が病死したため、母、貞子によって育てられた。生活のため上越市（旧高田町）に移住、その後伯父のいる糸魚川市に移り、医師であった伯父の薬局を手伝う傍ら竹島穀山から書や詩歌の教育を受けた。その後、高田の儒学者が開いていた倉石塾に移った。齡十歳であった。二年後、医学を勉強するため江戸遊学を決意した。

嘉永六年（1853）アメリカ海軍のペリーが四隻の軍艦を率いて浦賀に入港、日本が騒然とした時代に突入した。この時、接見役として活躍した井戸石見守の給仕役として随行する機会を得た。

安政元年（1854）、開国、尊王攘夷運動が始まる一方、日米和親条約、日英和親条約、日露和親条約が締結された。この出来事に大いに刺激を受ける。やがて、北海道の函館に行き商船の航海術を学ぶ一方、「函館丸」に乗船し日本列島の測量調査にあたった。

ロシア軍艦の対馬来航問題の交渉にあたる外国奉行組頭、向山栄五郎の配下となり九州へ随行することとなった。その後、長崎に留まり、英語学習に挑戦した。そして、江戸に戻り、幕臣、前島錠次郎の養子となる。錠次郎の父は越後出身で親類筋にあたっていた。慶応二年（1866）前島家の跡を継ぐと同時に、幕臣清水与一郎の娘仲子と結婚、密三十一歳、妻二十六歳であった。この年、密は將軍徳川慶喜に漢字廃止の建言書を提出した。複雑な漢字を廃止し、西洋式のアルファベットが相応しいという持論に基づいている。

明治元年、江戸幕府が崩壊、徳川治世三百年は新しい時代へと移行した。密は、兵庫奉行所に就いていたが、江戸・東京に戻った。その後、明治三年、租税権正、郵便権正（郵政次官）に就任した。それまで、飛脚便が主流であった制度を「郵便」という新しい制度を創設し、大隈重信、伊藤博文の賛同を得て東京一大阪間の郵便事業がスタートすることになった。

明治三年、外国事情視察のため、アメリカ、イギリスを一年二か月にわたって旅行し、大きな刺激を受けることとなった。郵便制度、切手や均一料金、郵便局の役割など先進国から学ぶことが沢山あった。

帰国後の明治四年、飛脚便として永い間続いてきた郵便制度が、前島密の外国視察後急速に制度が確立し、ここで、我が国の郵便制度は官営の事業として発足したのである。

その後、郷里の北越鉄道の敷設に尽力し、明治十九年、直江津―関山間が開通、続いて直江津―高崎間が開通、明治二十六年には上野まで全線が開業した。その後、三年後北越鉄道株式会社が発足、社長に就任している。そして、新潟の沼垂、新潟までの完成をみたのは三十七年五月であった。二年後の明治三十九年、信越線として国有化された。

現在は、民営化されＪＲ東日本旅客鉄道株式会社が運営している。今年三月十四日、北陸新幹線が、長野から石川県の金沢まで開業、上越地区に北陸新幹線が開業、鉄道の時代が大きく変遷することとなった。大正八年（1919）、八十四歳の生涯を終えた。

今年は前島が誕生してから 180 年を迎える。